

クローバー Clover

2023年9月発行
編集・発行 君津中央病院
☎ 0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



クローバー第69号の休刊について

2023年6月に発行予定でした、君津中央病院広報誌「クローバー」第69号は、表紙写真の一部が適切に処理されていなかったことにより休刊とさせていただきます。つきましては、第69号の改訂版として第70号(2023年9月号)を発行させていただきます。

患者さまをはじめ地域の皆さまへご心配をお掛けすることとなりましたこと、深くお詫び申し上げます。



理念

私たちは、良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



認定第JC295-4号
一般病院2 (3rdG:ver.2.0)

2019.8.23~2024.8.22

日本医療機能評価機構とは、市民が適切で質の高い医療を安心して享受できるように、医療機関の機能を学術的観点から評価する第三者機関です

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

医務局 腫瘍内科	1	君津中央病院附属看護学校	5
看護局 外来3	2	大佐和分院	6
医務局 消化器内科	3	インフォメーション	7
医療技術局 臨床栄養科	4		

医務局 腫瘍内科



君津中央病院腫瘍内科について

● 君津中央病院腫瘍内科の嬉野紀夫です。2020年1月に当院へ赴任し早3年が経過しました(原稿執筆時)。赴任後は、君津中央病院において腫瘍内科の新規立ち上げに始まり地域がん診療連携拠点病院としての体制の強化、連携の強化を目標に進めてまいりました。しかし赴任直後よりコロナウイルス感染症が猛威を振るい目標としていた改革を進めるのに困難を極めました。

その中でも少しずつ前に進めるように医師・看護師・薬剤師・コメディカルと力を合わせ連携し模索してまいりました。また、2022年4月にがんゲノム医療連携病院に認可され千葉県がんセンターと連携し2022年8月より運用を開始しています。

● がんの薬物療法は、目覚ましい発展を続けており、最近では新規抗癌剤・分子標的治療薬の登場、既存薬剤の併用療法・投与法の進歩、免疫チェックポイント阻害剤の登場により、がん治療における薬物療法の役割は急速に増大しています。特に頻度の高いがんの場合、適応となる患者数が多いため、標準治療の変化に伴う投与方法の変更や多様化、分子標的治療薬などの新規薬剤の導入、副作用や薬物相互作用の変化・多様化など、診療上考慮すべき点が非常に多いのが現状です。また、抗がん剤治療には副作用が避けられませんので、腫瘍内科医は抗がん剤治療の専門家として、効果を最大限に引き出しつつ、副作用を最小限に抑える努力をしています。

● 悪性腫瘍に対する高度で専門的な医療を提供するためには、適正な抗悪性腫瘍薬の使用は重要な条件です。とりわけ安全で効果的な抗悪性腫瘍薬療法を実践するために、『チーム医療としての抗悪性腫瘍薬療法』を基盤とし、抗悪性腫瘍薬療法に対して医師、看護師、薬剤師による専門性の高いチーム医療の実践を目指しています。

● 君津中央病院では、患者さまの生活の質(QOL)を重視する観点から外来化学療法を積極的に行っています。これは、入院をしないで通院でがん治療を行うスタイルです。このことにより、お仕事や自宅での生活を維持しながらがん治療に取り組むことが可能となります。この外来化学療法の中核となるのが外来化学療法室で、標準化された抗がん剤治療を外来で安全に施行しています。現在、20床で運用しており腫瘍内科では、外来化学療法のマネージメントも行っており看護師・薬剤師と連携し外来化学療法が円滑に行えるように日夜努力していく所存です。



(腫瘍内科部長兼科長 嬉野 紀夫)

看護局 外来3

外来3の紹介

外来3は通院治療センターとして、腎臓内科・腫瘍内科の外来診療と、血液浄化療法室・化学療法室での専門的な治療を行っています。

✿血液浄化療法室

血液浄化療法室は、透析ベッドが30床あります。当院の外来通院透析患者さまと4市で合併症治療が必要となった救急・重症入院透析患者さまに対して血液透析治療を行っています。入院時には各診療科医師と連携し、モニター管理のもと細心の注意を払い透析治療を行っています。透析室看護師は、病棟看護師と連携し食事管理やシャント管理を中心とした生活指導を行っています。また、医師・看護師・臨床工学技士など多職種が連携し、よりよい透析治療の提供を行っています。

透析患者さまは、生活の一部である透析治療を受けることで安心感を得ることが出来ていると考えます。透析患者さまが生活の中で安心して治療が受けられるよう、また生活の質が向上するよう、看護師がサポートしております。



✿化学療法室

化学療法室は、ベッドが20床(ベッド16台、リクライニングチェア4台)あり、毎日約30人前後の患者さまが治療に来ています。ご存じの方も多いと思いますが、抗がん剤治療は、点滴・飲み薬共に薬剤が増え、外来治療が主流です。そのため、病院にいる時間が短く、自宅で患者さま自身での体調管理が必須です。熱が出た時、食事が摂れない時等の対応を説明したり、副作用でつらい体験をした時のお話を聞き、苦痛であった体験を無駄にせず、治療への気持ちが維持できるように関わっています。近年は、働きながら治療をする患者さまも増えており、副作用による外見の変化が気になる方も多く見受けられます。そのため、脱毛を中心とした外見を整え、社会生活が維持できるよう《アピアランスケア》も少しずつですが、取り入れています。私たち看護師も最新の情報を得るように日々勉強し、安全安楽な外来治療ができるように、サポートを行っています。また、看護師ばかりでなく薬剤師による副作用の説明や聞き取り、生活のサポートとして、医療相談員が介入することもあります。現在の抗がん剤治療は多職種との連携も重要であり、私たち看護師はその橋渡しもしています。

✿腎臓内科外来 (火・木 予約のみ)

腎臓の病気について診療を行う腎臓内科では、尿検査での異常(たんぱく尿・尿潜血)から、腎炎、ネフローゼ症候群、糖尿病性腎症、腎硬化症など原因となる病気を見つけ治療につなげていきます。

糖尿病や腎硬化症、慢性糸球体腎炎などが原因で慢性的に悪くなった腎臓は回復することが難しいと言われています。これ以上腎臓が悪化しないために、投薬や食事療法(減塩やたんぱく制限)を行っていますが、悪化し続けることがあります。末期腎不全に陥った場合には、腎代替療法を行う必要があります。私たち看護師は患者さまが自分らしく生活するために必要な腎代替療法選択を支援しています。

(外来3 透析看護認定看護師 林 美和
がん化学療法看護認定看護師 内田 由希子)

医務局 消化器内科

それって本当に「胃が痛い」のでしょうか？

😊 消化器内科は食べ物の消化に関わる臓器、すなわち消化器の病気を担当する内科です。「おなかを診る内科」と言っても良いかもしれません。ですから「おなかが痛い」として多くの方が受診されます。このうちおなかの上の方が痛む方は「胃が痛い」と表現される方も少なくありません。

😊 しかし、胃カメラ(内視鏡検査)をして胃潰瘍や胃癌など「胃」に痛みの原因となる病気が見つからないこともしばしばあります。実はおなかの上の方にある内臓は「胃」だけではありません。やや右寄りには肝臓や胆嚢、胆管が、左寄りには膵臓があり、これら臓器にも痛みを生ずる病気がいろいろあります。

😊 その中でも最も代表的なものが「胆石」です。胆石は肝臓から湧き出してくる消化液である胆汁の成分が結晶になったもので、大半は胆嚢で形成されます。胆石は胆嚢の出入り口で急に詰まって、がまん出来ない程度の差し込むような強い痛みを急に生じ、そして数十分から数時間程度で詰まった石が自然に外れ、急に痛みから解放されます。これが胆石の疝痛発作と言われるものです。しかし、石が自然に外れない場合には痛みが続くだけでなく、流れを失った胆汁の中にばい菌が入り込んで本格的に炎症を起こしてしまいます。これが胆嚢炎で、高熱を出してわずか数日程度で命を落とすこともあります。胆石は時に胆嚢の出口を通り抜け、胆管へ移動してしまふことがあります。ここは胆嚢よりももっと狭い場所なので詰まって症状を来す頻度がさらに多くなり、胆汁の流れ全体を妨げるため胆汁を造り出す肝臓にまで影響が及んで黄疸が出るほか、さらに胆管炎という一層ひどい炎症を引き起こします。結石が詰まる場所が、胆管の一番下流、十二指腸乳頭と言われる部分になると、膵臓からの消化液の流れも塞ぎ、今度は膵臓での炎症＝膵炎まで起こしてしまい、命に関わる危険がさらに大きくなります。

😊 命の危険を回避するためには、詰まった胆石により上流に閉じ込められた胆汁を流し出すための道筋として、内視鏡や超音波検査装置を用いて細いストローのようなチューブを胆管や胆嚢の中に入れるのが一般的です。早めに気付けばこうした治療で簡単に命を落とさずに済む病気でもあります。痛みの発作を繰り返す、痛みだけで無く高熱や茶色い尿が出る、などの際は「胃が痛い」と思い込まずご相談ください。



(消化器内科部長兼科長 吉田 有)

医療技術局 臨床栄養科

臨床栄養科の紹介～調乳室編～



当院はこの地域で唯一、地域周産期母子医療センターを配置しており、産婦人科、新生児科、小児科まで切れ目のない医療を提供しています。ミルクは新生児にとっては「食事」であり、医師の指示のもとに臨床栄養科でミルクを作り(以下「調乳」という)、配膳を行っています。

衛生管理

乳児は感染のリスクが高いため、厳しい衛生管理が必要とされます。家庭では調乳後すぐに授乳する事が推奨されていますが、病院では大量に準備し必要な時間まで保存するため、器具類の殺菌、温度管理等は通常よりも厳しい基準を設けています。

調乳室は衛生区域(調乳エリア)と非衛生区域(哺乳・調乳器具類を洗浄するエリア)に分けられています。衛生区域は手術室と同等の清浄度の高い環境となっており、調乳水製造装置(調乳のための水を作る機器)や分注器(ミルクを規定量まで分ける機器)などが配置されています。病棟へミルクを届ける配乳車など外部との接触があるものや、使用後の哺乳瓶を洗浄する機械は非衛生区域に配置されています。



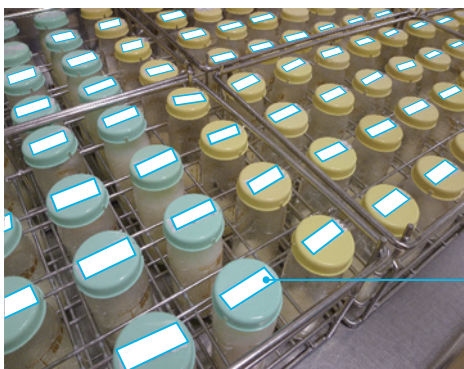
調乳から提供まで

調乳は衛生的な器具、機械を用いて行います。一度沸騰させた70℃以上の調乳水を用いて調乳することにより細菌を死滅させます。分注したミルクは再度スチーマーで殺菌後、直ちに冷却し病棟に配膳します。

ミルクは一般乳児用の外、特殊乳には大豆・ミルクアレルギーや脂質の吸収障害、乳糖不耐症など様々な種類があり、それぞれの乳児に合わせて調乳しています。提供の際は、種類により哺乳瓶のキャップの色を変えたり、哺乳瓶1本ずつに患者名やミルクの種類、指示量等が記載されたラベルを貼付し提供時の間違いを防いでいます。

使用後、哺乳瓶・調乳器具は丁寧に洗浄し、殺菌乾燥・消毒を行っています。また作成したミルクに有害菌の混入がないか院内の微生物検査室で細菌検査を行っています。

また産科へ入院中のお母さんや新生児科に入院されている乳児のご両親には管理栄養士より調乳についてのアドバイスをしています。



乳児にとっての栄養は母乳やミルクであり、成長や病態改善のために児に合った衛生的で安全なミルクを提供するのが臨床栄養科の役割です。今後もミルクを通して乳児の成長をサポートしていきます。

(臨床栄養科長 船橋 寿恵)

病棟名 / ミルクの種類 / 指示量
患者さまID / 患者さまのお名前



看護学生募集

推薦入試
社会人入試

試験日 出願受付
令和5年10月28日(土) 令和5年 9月25日(月)~10月13日(金)

一般入試

試験日 出願受付
令和5年12月26日(火) 令和5年11月14日(火)~12月12日(火)

学校見学会・オンライン相談会随時受付中
お申込み・詳細はホームページをご覧ください

🔍 君津中央病院附属看護学校

君津中央病院附属看護学校

〒292-0822 千葉県木更津市桜井1010番地
(TEL)0438-53-8767 (君津中央病院附属看護学校事務係)
<http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/>



大佐和分院

令和5年度 外来医師一覧



国保直営君津中央病院大佐和分院
 富津市千種新田710番地
 TEL:0439-65-1251

外来診療日

令和5年4月1日改正



				月	火	水	木	金		
				医師名	医師名	医師名	医師名	医師名		
内科・小児科	受付時間	初診	8:00~11:30	1	川上	川上	川上	糖・内・代外来	寺林	
		再診	6:00~11:30	2	村山	田中	三浦	田中	村山	
	診察時間	9:00~			3	脳神経内科外来	北湯口	北湯口	北湯口	北湯口
					5	安達		安達	安達	安達
					6	神徳	神徳		村山	神徳
糖尿病・内分泌 ・代謝内科 【予約のみ】	受付時間	予約時間に準ずる			右記参照			【予約のみ】 診察室1	【予約のみ】 糖・内・代外来	
	診察時間							伊賀	馬場	
脳神経内科	受付時間	予約時間に準ずる			3	八木下				
	診察時間									
外科	受付時間	初診	8:00~11:30	2						
	再診	6:00~11:30	三浦							
診察時間	9:00~									
整形外科 (予約をしていない方については、人数制限あり)	受付時間	初診	12:00~15:00	5	【予約患者有】 保住					
	再診									
診察時間	14:00~									
皮膚科	受付時間	初診	8:00~15:00	1	【予約患者有】 稲福・奥山・有馬 【医師交代制】					
	再診	6:00~15:00								
診察時間	14:00~									
泌尿器科	午前	受付時間	予約時間に準ずる			泌尿器科外来	【予約のみ】 若井		【予約のみ】 片海	
	診察時間								【予約のみ】 片海	
午後	受付時間						【予約のみ】 片海			
診察時間										
眼科	午前	受付時間	初診	8:00~11:30	眼科外来	佐々木				
		再診	6:00~11:30							
	診察時間	9:00~								
	午後	受付時間	初診	12:00~15:00						
		再診	12:00~15:00							
診察時間	13:30~									
循環器内科 (超音波検査) 【予約のみ】	受付時間	予約時間に準ずる			エコー室	【予約のみ】 山本・芳生・外池・寺林・兵働 【医師交代制】				
	診察時間									
人間ドック 【予約のみ】	受付時間	予約時間に準ずる					【予約のみ】 田中	【予約のみ】 山倉		
	診察時間									



お知らせ

Information

きみフェス!!2023

~いつまでも元気に暮らし続けよう~

テーマは「肥満」

日時 2023年10月1日(日) 12:00~16:30

会場 君津中央病院(1階・4階)

申込み
不要

参加費
無料

医師、理学療法士、管理栄養士の先生のご講演や、
肥満に関するチェックブース、
毎年恒例の体力・認知力・飲み込み力などのチェックブースも設置！
毎年の健康チェックに役立つ健康手帳配布も予定しています。
皆さまのご参加を心からお待ちしております。

詳細は病院ホームページをご確認ください。

台風接近など悪天候により開催が困難な場合には、9月29日(金)に
君津中央病院ホームページにてお知らせいたします。
ご確認のほど、よろしく申し上げます。



主催：君津地域リハビリテーション広域支援センター

共催：君津中央病院

問合せ先：君津中央病院リハビリテーション科 担当 川名 健太
TEL 0438-36-1071(代)

がんサロンのお知らせ

がんを抱える患者さまやご家族同士が、悩みや不安、生活の工夫などを語り合える場です。
毎回、特定のテーマを決めているわけではなく参加した方同士で気になることを話題にしています。
体験を共有することで、自分だけが悩んでいるのではないと思えたり、違う視点が見つかって
気が楽になったといわれることもあります。気軽にご参加ください。

日時 令和5年9月15日(金)、10月20日(金)、11月17日(金)
毎月第3週金曜日 14時30分から16時まで

場所 4階 講堂1 (10月20日のみ、地下会議室での開催です)
※予約は必要ありません。費用無料です。

お問い合わせ先 電話 0438-36-1071(代) 担当：ソーシャルワーカー 保坂 まで



〈情報公開制度の実施状況の公表〉 令和4年度 企業団が保有する行政文書の開示等の実施状況

開示請求	開示決定	部分開示決定	不開示決定
0件	0件	0件	0件

〈個人情報保護制度の運用状況の公表〉 令和4年度 企業団が保有する個人情報の開示等の運用状況

開示請求	開示決定	部分開示決定	不開示決定
114件	114件	0件	0件